

設置年度
2019

ヤマザキ動物看護専門職短期大学

人と動物の共生を支える人材を育成する多彩な教育展開

ヤマザキ動物看護専門職短期大学(以下、専門職短大)の母体であるヤマザキ学園は創立50年以上の歴史を持つ学校法人である。創立以来、コンパニオンアニマルを中心とした動物看護やグルーミング等、動物のスペシャリストを育成する教育で多くの人材を社会に輩出してきた。「生命への畏敬」「職業人としての自立」を建学の精神に掲げ、「生命(いのち)を生きる」という教育理念のもと、1994年には専門学校、2004年に短期大学、2010年には短大の発展的改組として4年制大学を、2019年には専門職短大を開学した。その設置趣旨と開学後の状況について、山崎 薫理事長、花田道子学科長、吉田 充入試広報部長にお話をうかがった。

■ 理論と実践のハイブリッドで ■ 産業界を担う動物看護人材を育成する

まず、専門職短大開学の目的について、山崎理事長は「産業界を担う人材を育て、動物看護師の職域を広げるため」と言う。ヤマザキ学園において大学は動物看護の教育・研究を行い、修士・博士も含めた動物看護学の科学的体系作りを目指す。専門学校は現場即戦力となる人材の育成を担う。専門職短大は理論と実践両方に軸足を置くハイブリッド型で、産業界のニーズを捉え、業界で活躍できるリーダーとしての人材を養成する。

現在1兆6000億円規模と言われる動物関連産業において、4000億円は動物病院、1兆2000億円はそれ以外の関連産業だ。専門職短大開設には従来の病院勤務の動物看護師だけでなく、産業界全体を牽引する人材の輩出を期待する産業界や自治体からの強い要望がある。人と動物が共生する社会を支える、看護だけでなくアプローチを広く模索するのが、学園における専門職短大の役割である。

■ 愛玩動物看護師の国家資格化による職域拡大

一般社団法人ペットフード協会によると、2019年時点の国

内の犬猫飼育数は1857.5万頭。なお、総務省によると日本の15歳未満の子どもの数は同年1533万人。人の子どもよりも犬猫が多い日本社会で、ペットは家族として大きな存在感を持ち、関連ビジネスは多様化している。その一方、高齢化が進むペットのトータルケアができる動物看護師の必要性から、2019年6月21日に「愛玩動物看護師法」が成立した。これまで民間認定資格しか存在しなかった動物看護師は「愛玩動物看護師」という国家資格となり、獣医師の診療の補助(採血、投薬、マイクロチップ挿入等)や診断を伴わない検査等を実施できるようになる。職域が広がると同時に専門家としての社会的地位が向上すると期待される。専門職短大でも当然国家資格取得はカリキュラムの大きな柱である。

専門家としての厚みを担保する展開科目では、ジェロントロジー(老年学)、死生学といった「いのち」に焦点を当てその理解を深める科目や、災害・危機管理論、少子高齢社会と人口問題といった特徴的な科目が並ぶ。「理論に精通した研究者と現場経験豊富な実務家の両方に学ぶ」ことを軸に、展開科目で付加価値を幅広く付与するのがカリキュラムの軸である(図表)。専門職短大の特色である臨地実務実習は、1年次に併設の動物病院とグルーミングサロンで実施。2年次夏は学外2カ所の動物病院、2年次春は2カ所の動物関連企業、3年次夏は学生の希望する就職先を見据え、3カ所の動物病院か、3カ所の民間企業等のいずれかを選択し実習を行う。「幅のある実習経験ができるのは専門職短大ならではの」と花田学科長は言う。

■ 動物看護の適性を ■ アドミッション・ポリシーで提示する

開学後の状況について花田道子学科長に聞くと、「看護にとって最も大切な感覚を持っている学生が多い」と笑顔を見せる。相手の気持ちに配慮した適切なコミュニケーション、動物に寄り添う姿勢、明るく人の目を見て話せること等がそ

図表 カリキュラム概観

	基礎科目	職業専門科目	展開科目	総合科目	
	社会的・職業的自立を図るために必要な能力に加え、生涯にわたり自らの資質を向上させるために必要な能力を育成することを目的とする。	特定の職業(職種)において必要とされる理論的かつ実践的な能力に加え、当該職業の分野についてその分野全般にわたり必要な能力を育成することを目的とする。実習等の充実を図りつつ、理論と実践にわたる授業科目をバランスよく配当する。	専攻する特定の職業分野に関連する他分野の応用的な能力であって、当該職業の分野において創造的な役割を果たすために必要なものを育成することを目的とする。連携・協働が進む関連する他分野の職業に関する知識等を学ぶ科目を配当する。	修得した知識・技能等を総合し、実践的かつ応用的な能力を総合的に高めることを目的とする。卒業・修了を前に、それまでの授業等で身に付けた知識・技能等を統合し、真の課題解決力・創造性に結び付けるための総合的な演習科目等を配当する。	
	講義	実習	臨地実務実習		
3年次	動物口腔ケア論(選) 動物リハビリテーション論(選) ◎動物人間関係学 ◎動物愛護・福祉と関連法規 ◎産業・実験動物学 動物トータルライフ演習*(選)	動物口腔ケア実習(選) 動物実習短期留学(選) 研修・ボランティア活動(選)	臨地実習5または臨地実習6を選択 臨地実習4	ジェロントロジー(選) 少子高齢社会と人口問題(選) 死生学(選) 産業論(選) 起業論(選) 消費者行動分析学(選) IT社会論(選) 情報危機管理論(選) 災害・危機管理論(選) 医療安全(選)	動物トータルケア総合演習2*
2年次	英語Ⅱ*(選) コンピューターリテラシー(情報処理)Ⅱ*(選) 生活とアート(選)	◎動物臨床看護学(外科) ◎訪問動物看護学 ◎動物看護ソーシャルワーク ◎動物薬理学 ◎動物臨床栄養学 ◎野生動物学 ◎環境生物学(選) ◎動物トータルライフ環境論 ◎コンパニオンドッグトレーニング論 ◎動物飼育管理論	◎動物臨床看護学(外科)実習 ◎コンパニオンアニマルケア実習(応用) ◎コンパニオンドッグトレーニング実習 ◎動物実習短期留学(選) 研修・ボランティア活動(選)	◎臨地実習3	◎臨地実習2★ ◎臨地実習1★
1年次	◎生命倫理学 ◎心理学(選) ◎社会学(選) ◎キャリアマネジメント(選) ◎コミュニケーション論(選) ◎英語Ⅰ* ◎コンピューターリテラシー(情報処理)Ⅰ*	◎動物看護学概論 ◎動物形態機能学 ◎動物形態機能組織学 ◎動物臨床看護学(基礎・内科) ◎動物生理・繁殖学 ◎動物病理学 ◎公衆衛生学 ◎動物感染症学 ◎動物臨床検査学 ◎動物行動学 ◎伴侶動物学 ◎コンパニオンアニマルケア論	◎動物形態機能学・組織学実習 ◎動物臨床看護学(基礎・内科)実習 ◎動物臨床検査学実習 ◎コンパニオンアニマルケア実習(基礎) 研修・ボランティア活動(選)	◎臨地実習3 ◎臨地実習2★ ◎臨地実習1★	◎臨地実習3 ◎臨地実習2★ ◎臨地実習1★

(卒業要件 107 単位以上)



山崎 薫 理事長



花田道子 学科長



吉田 充 入試広報部長

れに当たるといふ。

専門職短大では一般選抜試験以外の入試全てで面接を実施することで、動物看護師としての適性とアドミッション・ポリシー(AP)についての理解を確認する。

4つのAPとは以下の通りである。

- ① 本学の建学の精神及び教育理念に共感する者
- ② 動物に深い理解と愛情を持ち、人と動物の豊かな共生社会を目指す者
- ③ 動物看護学に必要なとされる専門知識と技術を学ぶための基礎学力を持つ者
- ④ 国際的視野に立ち、コミュニケーションを大切にしている者

■ 独自の教育環境整備でコアファンを拡大し ■ 業界を担う

2018年度は認可答申が11月中旬と遅く、十分に募集期間がとれない中で、学園のコアファンを中心に何とか志願者を

集めた。開学2年目は通常スケジュールで募集活動が実施できたが、「まだまだ制度認知が低く、当面はこれまでの学園としての歴史と伝統に期待する声を確実に集めることが戦略となるのでは」と、入試広報部長の吉田 充氏は話す。そうしたコアファンは現在8割を占めるといふ。

その一方で、愛玩動物看護師の国家資格化は追い風だ。「これまでは本人が動物看護師になりたいのに、保護者が国家資格である人間の看護師に志望を変更するよう促すといったケースもありました。そうした意味で保護者の理解を得られやすくなったのはありがたい」(吉田氏)。

また、「学園内に3つの学校があることで、目的意識に応じた進路を提供できるのは本学園最大の強みです。加えて、専門職短大で学んだ後に大学に編入する等、希望者には付加価値をつけるためのルートも用意しています」と吉田氏は言う。多彩なニーズに応えられる環境を引き続き整備することが、ヤマザキ学園としての競争優位性になりそうだ。多様化が求められている動物関連業界で、専門職短大設立を契機に、コアファンを核とした学園全体の支持者・支援者が業界の大きなうねりとなり、動物関連産業全体のポテンシャルを向上させることを期待したい。RCJ (文 鹿島 梓)